

【プレスリリース】
環境団体が財務省・JBICに新たに要請書提出
ギソン2石炭火力発電所事業への融資検討の速やかな中止を

2018年4月11日

国際環境 NGO FoE Japan
気候ネットワーク
メコン・ウォッチ
「環境・持続社会」研究センター (JACES)

本日、環境団体の連名で、財務大臣及び国際協力銀行（JBIC）総裁に対し「**ギソン2石炭火力発電所事業への融資検討の速やかな中止を**」とする緊急要請書を提出しました。

JBICは、現在ベトナム・ギソン2石炭火力発電所事業(タインホア省ギソン地区、600MW×2基)への融資を検討中ですが、環境社会配慮や気候変動などの観点から事業の問題点について、環境団体とJBICの間で意見交換を行ってきました。

このプロジェクトが1)石炭火力発電への公的支援に関する日本政府方針と非整合、2)追加的環境社会影響評価及び公開がなされていない、3)環境社会影響評価報告書及び環境許認可証明書がJBICの『環境社会配慮確認のための国際協力銀行ガイドライン』に基づいていないという点から、融資撤退を求める要請書をJBICおよび財務省に提出しました。

詳しくは、添付の緊急声明をご覧ください。

連絡先:
国際環境 NGO FoE Japan
〒173-0037 東京都板橋区小茂根 1-21-9
tel: 03-6909-5983
fax: 03-6909-5986
担当：深草